

石の湯のゲンジボタル いしのゆのげんじぼたる

国指定天然記念物

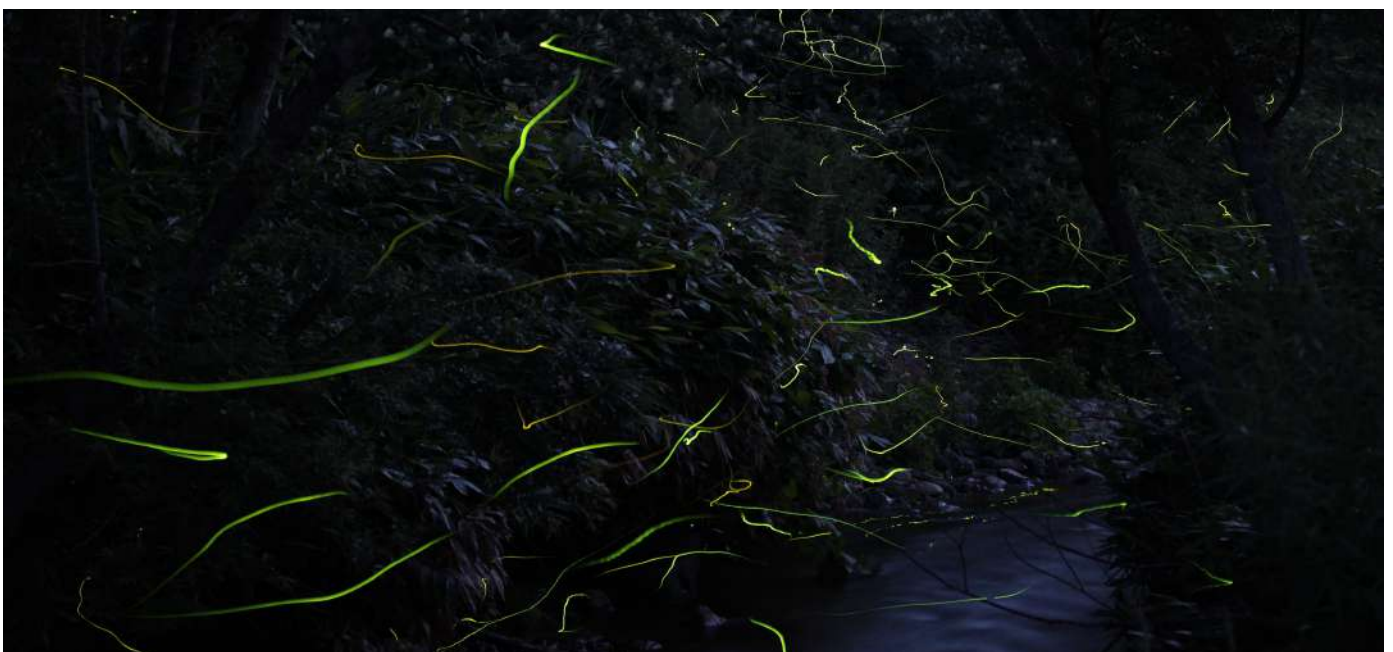


正式名称 / 志賀高原石の湯のゲンジボタル生息地
指定 / 2008年（平成20年）3月28日
所在 / 志賀高原 石の湯一帯
面積 / 15.27ha（152,652.45㎡）

名称 / ゲンジボタル
分類 / コウチュウ目ホタル科（日本固有種）
体長 / 成虫 15mm 前後 幼虫
環境省指標昆虫

志賀高原の石の湯、岩倉沢周辺にはゲンジボタル日本最高標地点の生息地があります。標高 1,580～1,620m という高冷地でありながら、火山性高原地帯特有の澄んだ水質と豊富な水量、湧き出す温泉水が水温を高めることで豊かな生息環境を育んでいます。

この地のホタル発生期間は5月中旬から9月初旬までと通常よりもはるかに長く、また幼虫の上陸行動期間が長い、成虫の期間（寿命）が長い、発光の明滅周期が長いなどといった他地域の同種のゲンジボタルとは異なる特殊な生態をもっていることが特徴です。



※ 通常の発生期間は5月下旬～6月下旬の一ヶ月弱 ※ 石の湯ホタルの成虫の寿命は約20日間と通常の1.5倍